### [異常時通報連絡の公表文(様式1-1)]

## 伊方発電所における作業員の負傷について

26.7.10 原子力安全対策推進監 (内線2352)

## [異常の区分]

国への法律に基づく報告対象事象		有・無
		[評価レベル - ]
県の公表区分		A · B · C
外部への放射能の放出・漏えい		有 ・ <u>無</u> [漏えい量 – ]
異常の概要	発生日時	26年6月17日11時03分
	発生場所	1号・2号・3号・共用設備 管理区域内 · 管理区域外
	種類	・設備の <u>故障、異</u> 常 ・地震、人身事故、その他

#### [異常の内容]

- 6月17日(火)11時21分、四国電力(株)から、別紙のとおり、伊方発電所の異常に係る通報連絡がありました。その概要は、次のとおりです。
- 1 伊方発電所1号機の原子炉補助建家において、空調用フィルタの解体作業中に、 作業員1名が右足を負傷した。
- 2 このため、6月17日(火)11時03分、社有車にて病院に搬送することとし、同日 11時13分に出発した。
- 3 作業員の汚染、被ばくはない。

#### [その後の状況]

- 6月17日(火)16時55分、四国電力(株)から、その後の状況について、次のとおり連絡がありました。
- 1 負傷した状況は、空調用フィルタの切断作業中に、誤ってカッターナイフで右 足を負傷したものである。
- 2 病院で診察した結果、「右大腿切創」と診断され、5針縫合処置をした。

#### [その後の状況]

6月18日(水)8時57分、四国電力(株)から、その後の状況について、次のとおり連絡がありました。

○ 当該作業員は、6月18日(水)に出社した。

#### (伊方発電所及び周辺の状況)

[事故発生時の状況]

	1号機	運転中(出力	%)	・停止中
原子炉の運転状況	2 号機	運転中(出力	%)	・停止中
	3 号機	運転中(出力	%)	・停止中
発電所の排気筒・放水口モニタ値の状況		通常値	•	異常値
周辺環境放射線の状況		通常値	•	異常値

#### 1 国への法律に基づく報告対象事象

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律に基づき、国(原子力規制委員会原子力規制庁等)に対し、一定レベル以上の事故・故障等を報告することが義務付けられている。

国への法律に基づく報告対象事象に該当すれば、国際原子力機関が定めた評価 尺度に基づき、7から評価対象外までの9段階の評価レベルが示されるので、異 常の程度を判断する目安となる。評価対象外以下のものについては、安全に関係 しない事象とされている。

#### 2 県の公表区分

区分	内 容
A	○安全協定書第11条第2項第1号から第10号までに掲げる事態
	(放射能の放出、原子炉の停止、出力抑制を伴う事故・故障、国への報告
	対象事象 等)
	○社会的影響が大きくなるおそれがあると認められる事態
	(大きな地震の発生、救急車の出動要請、異常な音の発生 等)
	○その他特に重要と認められる事態
В	○管理区域内の設備の異常
	○発電所の運転・管理に関する重要な計器の機能低下、指示値の有意な変
	化
	○原子炉施設保安規定の運転上の制限が一時的に満足されないとき
	○その他重要と認められる事態
С	○ <u>区分A,B以外の事項</u>

### 3 管理区域内·管理区域外

その場所に立ち入る人の被ばく管理等を適切に実施するため、一定レベル(3月間に1.3ミリシーベルト)を超える被ばくの可能性がある区域を法律で管理 区域として定めている。原子炉格納容器内や核燃料、使用済燃料の貯蔵場所、放射能を含む一次冷却水の流れている系統の範囲、液体、気体、固体状の放射性廃棄物を貯蔵、処理廃棄する場所等が管理区域に該当する。

異常発生の場所が管理区域の内か外かによって、異常の程度を判断する目安となる。

# 伊 方 発 電 所 情 報 (お知らせ)

発信年月日	平成 26年 6月 17日( 火 ) 11時 21分
発信者	伊方発電所 佐藤
当 号機	1号機(566MW)・2号機(566MW)・3号機(890MW)
該 発生時	1. 出力 MW にて (通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中) 2. 1 号機第 28 回 定期検査中
	設備トラブル・ 人身事故・ 地 震 ・ その他 ( )
	1. 発生日時: 6月17日11時03分
	2.場 所: 1号機 補助建家5階(管理区域内)
	3. 状 况:
	伊方1号機補助建家において空調用フィルタの解体作業中に、作 業員1名が右足を負傷したことから、11時03分、社有車にて病
院に搬送することとし、11時13分に出発しました。	
発生状況 概 要 なお、作業員の汚染・被ばくはありません。	
運転状況	1 号機:通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中・ <u>定検中</u> 2 号機:通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中・ <u>定検中</u> 3 号機:通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中・定検中
	0 7 1%,应用是14年,则正是14年,山刀上并于。山刀库上于" <u></u> "(2 快工)
備  考	

# 伊 方 発 電 所 情 報 (お知らせ、第2報)

発信年月日	平成 26年 6月 17日(火) 16時 55分	
発 信 者	伊方発電所 佐藤	
当 号機 (定格出力)	1 号機(5 6 6 MW)・2 号機(5 6 6 MW)・3 号機(8 9 0 MW)	
該 発生時	1. 出力 MW にて(通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中) 2. 1 号機第 28 回 定期検査中	
	設備トラブル ・ 人身事故 ・ 地 震 ・ その他 ( )	
	1. 発生日時: 6月17日11時03分	
発生状況 概 要	2.場 所: 1号機 補助建家5階(管理区域内)	
	3. 状 況: 伊方1号機補助建家において空調用フィルタの解体作業中に、作業員1名が右足を負傷したことから、11時03分、社有車にて病院に搬送することとし、11時13分に出発しました。 なお、作業員の汚染・被ばくはありません。	
	【第1報にてお知らせ済み】	
	負傷した状況は、空調用フィルタの切断作業中に誤ってカッター ナイフで右足を負傷したものです。	
	その後、病院で診察した結果、「右大腿切創」と診断され、5針 縫合処置をしました。	
運転状況	1号機:通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中・ <u>定検中</u> 2号機:通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中・ <u>定検中</u> 3号機:通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中・ <u>定検</u> 中	
備 考		

# 伊 方 発 電 所 情 報 (お知らせ、第3報)

発信年月日	信年月日 平成 26年 6月 18日(水) 8時 57分	
発信者	伊方発電所 佐藤	
当 号機	1 号機(5 6 6 MW)・2 号機(5 6 6 MW)・3 号機(8 9 0 MW)	
該 発生時	1. 出力 MW にて(通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中) 2. 1号機第28回 定期検査中	
	設備トラブル・ 人身事故・ 地 震 ・ その他( )	
	1. 発生日時: 6月17日11時03分	
	2.場 所: 1号機 補助建家5階(管理区域内)	
	3. 状 况:	
	伊方1号機補助建家において空調用フィルタの解体作業中に、作 業員1名が右足を負傷したことから、6月17日11時03分、社 有車にて病院に搬送することとし、11時13分に出発しました。	
発生状況 概 要	なお、作業員の汚染・被ばくはありません。 【第1報にてお知らせ済み】	
	負傷した状況は、空調用フィルタの切断作業中に誤ってカッター ナイフで右足を負傷したものです。	
	その後、病院で診察した結果、「右大腿切創」と診断され、5針 縫合処置をしました。	
	【第2報にてお知らせ済み】	
	当該作業員は、本日出社しました。	
運転状況	1 号機:通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中・ <u>定検中</u> 2 号機:通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中・ <u>定検中</u> 3 号機:通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中・定検中	
備 考		

# 再現写真



